

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report 例会場 名古屋グレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 松尾雄二郎 HP http://rc.nagoya-seinarl.org/	2016-17年度PIテーマ 会長 ジョンF.ジャム	承認 1995328 会長 森田 正樹 幹事 成田 勝彦 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋グレストンホテル 1007号
		TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Email seinarl@fancyo.cnr.jp
森田正樹会長 年度目標 : ロータリーに学び、参加し、楽しもう		

第1037回 例会 No. 37 平成29年 5月18日 (木)	
社会奉仕＝古本回収友愛夜間例会＝	
■ ロータリーソング	「我等の生業」「四つのテスト」
■ 出席報告	会員47名中18名出席
■ 出席率	43.90% 出席計算人数41名
■ 修正出席率	5月4日 祝日
■ ゲスト	カタリスト(株) 松下敦士様 あるく川名 新美恵理子様 下村隆弘様 中野さんゲスト 棚橋京子様
■ ビジター	豊田中RC 牧野 肇さん以下 30名 (同日サイン受付)

会長挨拶 森田正樹

皆さん、こんばんは。今日は社会奉仕委員会の事業である障害者の方の就労移行を支援として古本を回収する友愛例会です。継続事業で年に一回古本を集め、就労移行支援事業をされているあるくの方たちにその活動を紹介していただいています。今年は秋のWFFでもあるくの皆さんにご協力いただき古本販売の出展をしました。とても良い事業なのでもっと皆さんに広めたかったのですが、あまり興味を持ってもらえず残念に思いました。しかし、継続は力なり。地道な活動をして広めていって下さい。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

●乾杯発声 岩田 宏
先週の理事会で、古本回収について一か月ではなかなか集まりにくいので、次年度からは期初から例会受付に箱を置いて、いつでも本を受け付けてはどうかという提案がされました。皆さんのご健勝とあるくの方々の発展を祈念します。



ニコBOX	
<p>●本日は社会奉仕委員会事業として障害者就労自立を支援する古本例会です。「あるく川名」の皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>森田会長、成田幹事、安藤、岩田、西川、中野、河原、立石、伊藤、十文字、水野、加藤、後藤、有沢、田中、宮崎、上野、(敬称略)</p>	
<p>武山さん 昨日、事務所を移転しました。安江さんから徒歩2分、田島邸から徒歩3分、岩田邸から徒歩8分、成田邸から車で1時間です。近くにお越しの際はぜひお寄りください。</p>	
<p>松尾さん 今月は私の誕生日です。お祝いを有難うございます。</p>	
<p>田島さん 武山さん、事務所開設おめでとうございます。</p>	
<p>磯部さん 妻の誕生日を忘れておまして今日は家に帰れるやら。</p>	
<p>●春の健康感謝ニコニコDay 磯部さん、武山さん</p>	
本日合計 52,000円	



卓話 川名あるくの活動紹介

●活動紹介 新実恵理子
毎年このような機会をいただき有難うございます。平成24年にあるく伏見から始まり、川名、名城、日進赤池と東海地方で活動してまいりましたが、去年は東京、来月は大阪と関東関西にも展開しています。「カラフルピープル・カラフルワークス」を支援方針としています。これは、多様な人が多様な働きをという意味です。就職できる技術を学べるようにする支援も大切ですが、さらに就職を継続していくことの支援も重要な事です。古本作業は、寄付された本をインターネット販売できるまでの作業と、インターネットで注文された時の発送作業がありま

す。古本が寄付されましたら、まず仕分けをします。店頭売りかネット販売用にわけ、次はクリーニング作業で1冊1冊丁寧にきれいにします。さらにネット販売においては、本の情報などを作成して載せることもします。発送作業は、本をパラフィン・段ボール。梱包の3段階で包装してお客様に発送しています。また、実店舗のある川名では、毎月第四週に古本市を開催し、月ごとのテーマを決めて特殊コーナーを設けたり、文庫・新書本の詰め放題コーナーを設けるなど、利用者さまの主体的な発案により販売方法の工夫を凝らしています。おかげさまでお客様にも好評の声をいただいています。北区・中区・昭和区の区役所内にて授産販売を行ったり、福祉祭りや興正寺もみじ祭りなどにも出店しています。イベント出展では、普段お会いする事のない方々と接することができ、あるくの活動をより知っていただける場にもなっています。



●パソコン解体・再資源化事業の工程 下村隆弘

パソコンを解体し部品ごとに分けて業者に引き渡し、その際の収益が利用者様の収入となります。分解作業は、パソコンの知識がなくてもできますので、パソコンは苦手だけどこの作業は好きだという利用者様も多くみえます。この度、アイシングループ12社から助成を受けることができ、古本やパソコンの訓練の機会を作っていただきました。あるくでは、集中力やコミュニケーション能力など、就職に必要なスキル向上にむけて日々訓練しています。皆様から寄付された古本を通して社会参加のチャンスを得ている利用者様の、このような機会を得られることが皆様のご厚意によるものと感謝しております。



●事業の今後 松下敦士

この事業では、公的な助成はありません。自主的に利用者様を集め、その中で販売活動をする事によって支払現象を作っています。工賃は1万～15000円で、これは全国平均です。新潟は

パソコン解体が盛んで3万～4万の工賃が出るそうです。これも、部品の単価が高い事によります。

障害者の就職事情

障害者には、身体障害・知的障害・精神障害があり、このうち精神障害の方が一番多いです。かなり増えているので、今後はこの方たちの就職できる道を作ることが大切ではないか、そこに私達が手伝えることがあるのではないかと考えています。この事業に株式会社が入るようになって10年になります。予算が減らされていく中、福祉法人の運営はむずかしくなってきました。就職後、継続している事によって助成がいただける形になっています。今迄は、二千万の予算を渡すので何人の利用者を面倒見て下さいという形だったのが、一人いくらという方向に変わり、効率よく運営しなければならなくなっているというところで民営化に傾いてきています。これは国の予算現象が原因だろうと考えています。

古本・パソコン解体事業の良い点

請負作業には納期があるのですが、この仕事にはないので利用者の方が自分の出来るスピードで作業すれば大丈夫です。これがほかにはなかなかないケースで、非常に障害者の方の仕事に適しています。納期のある仕事を優先して、合間にこの作業をすることによって仕事の密度が高まり、それが工賃の上昇につながります。名古屋市内であれば、どこへでも受け取りに行きますのでこれからもどうぞ宜しくお願い致します。



第11回 理事会議事録

平成 29 年5月11日(木)12:00～

名古屋クレストンホテル 例会場

出席者 森田、岩田、田島、亀井、上野、恵利、立石、安藤、川原、磯部、成田、武山

議題

1. 古本の回収方法の件

例会のご案内

◎5月25日(木)第1038回例会

外部卓話 公益社団法人古川知足会学芸課主任 林 奈美恵 様

◎6月 1日(木)第1039回例会

外部卓話 栄献血ルーム事業課主管 秋田治彦 様